

## 第1回鹿野地域振興会議議事概要

日 時：平成31年4月23日（火） 午後3時25分～午後4時50分

場 所：鹿野町総合支所2階 会議室

### 【出席委員】

高田守、兼平恵、山本章、佐々木千代子、筒井洋平、池原美穂、向井健太郎、田中文子、藤原真道

以上9名出席（敬称略）

### 【欠席委員】

小川義和、山下直司、砂川重雄（敬称略）

### 【事務局】

徳岡支所長、乾副支所長兼地域振興課長（併教育委員会事務局鹿野町分室長）、岡田産業建設課長、三谷市民福祉課長、小林地域振興課長補佐

### 【傍聴者】

なし

### 【日 程】

1 開 会

2 支所長あいさつ

3 自己紹介

4 報 告

（1）経過報告（資料ダウンロード）

（2）鹿野町総合支所事務分担・職員配置について

5 議題

（1）会長・副会長の選任について

（2）平成31年度総合支所重点・強化施策及び懸案事項、

関係予算について（資料ダウンロード）

（３） 地域振興会議開催スケジュールについて（資料ダウンロード）

（４） その他

スタンプラリーについて

## 6 その他

（１） 桜まつりについて

（２） 循環バスについて

## 7 閉 会

## ◎議事概要

### 報告事項

#### (1) 経過報告、(2) 鹿野町総合支所事務分担・職員配置について

事務局より資料1に基づき説明

【委員】桜まつりは何人ぐらいの来場だったか。

【事務局】公表のための人数把握はしていませんが、昨年度以上の人出であったと思われます。

【委員】昨年本会議で、堀にボートを浮かべては、と提案され実現したが、何日間実施したか。

【事務局】土日のみの6日間実施し、4月6日は盛況でした。(実績 計163人)

【委員】乗るだけではなく、乗客も漕ぐことが良かったと思う。

【事務局】体験であったり、枝垂桜に手が届くなど、外堀から違う視点で桜が見られたことが良かったのではと考えます。

【委員】来年の実施について考えているか。

【事務局】今後の検討となります。

#### (1) 会長・副会長の選任について

会長 小川義和委員

副会長 筒井洋平委員

委員の互選により全員の拍手承認で決定する。

(小川委員は欠席のため、後日、事務局から打診し了承を得る。)

#### (2) 平成31年度総合支所重点・強化施策及び懸案事項、関係予算について

事務局より資料2に基づき説明

【委員】今後、高速道路ができて、多くの人が入ってくることが予想されるが、駐車場はどこになるか。新たな駐車場の整備計画などあるか。

【事務局】現時点で、駐車場の新たな整備計画はありません。今年の桜まつりの様子からも支所、旧鹿野小、城山の東側など既存駐車スペースを活用します。

### (3) 地域振興会議開催スケジュールについて

事務局より資料3に基づき説明

意見等は特になし

### (4) その他

スタンプラリーについて

事務局より紹介

## 5 その他

### (1) 桜まつりの対応について

【委員】今年の桜まつり、すごい人出だったが、鹿野にお金が落ちていないと思う。お金を稼げばいいというわけではなく、鹿野に落としてもらったお金を次回の桜まつりの整備費に回すなど、そういった仕組みについて、来年は花火、本祭りもあり、更に人出が予想されるため、警備員を付けるなど、安全対策も必要と思うので、終わったばかりで気が早いかもしれないが、考えていった方が良くと思う。

【事務局】事務局としても課題として考えており、記憶に新しいうちに関係者と協議して対応策について見直していきたいと考えています。

【委員】出店者の方からはかなり利益が出たと伺った。

【委員】ごみ処理も、どの出店者のものでも快く引き受けてもらえた。

【委員】4月6日の夜は、遅くまで小学校のあたりまで渋滞していた。だからこそ、交通整理は必要だと思う。

【委員】駐車料をもらってはいけないうち、公共施設なので貰えないということもあるようだが、その費用で運営してはどうか。

【委員】安全対策も含めてなので、駐車料が貰えないのであれば、（桜まつりのことが）市のHPでもこれだけ出ているのだから、市の予算をお願いしてみてもどうか。

### (2) 循環バスについて

【委員】循環バスの便数が減ることについて、乗車が少ないということだ

と思うが、高齢者にとって不安だ。取り組み、対応について行程など教えてほしい。

【事務局】便数減の一番の要因は、どのバス会社でも運転手不足によるものが大きな理由です。経過としましては、平成30年4月から運転手の確保についてお願いしてきましたが、平成31年4月から3便から2便への減便の打診がありました。その後交渉を重ね、9月までは3便が確保されることとなりました。

今後、大和地区のような地域主体の有償運送の導入について検討していきます。

なお、大和地区では、まちづくり協議会が主体となって運営されています。

【委員】便数が減ってからではなく、早い段階から検討を進めてほしい。

【委員】鹿野学園も新しい時間割となっており、それに合わせた時間を考えてほしい。

【委員】学校側も行事によって土日の対応もあり、大変な状況がある。

## 6 閉会

後日、会長と協議し、

第2回鹿野地域振興会議は5月27日（月）午後1時30分より鹿野町総合支所会議室で開催予定